



経済主義という現実と新しい未来の探究

黒田インタナショナル コンサルティング

黒田 毅

経済が全ての支配することに対して、人間がその人間性を追求することは新たな未来への挑戦である。これらは既存現実が経済主義における支配を有することに対して、その新しい可能性を提案するものである。

競争原理と所有における経済は、その物質的な進歩の創造ゆえに、否定されることはない。しかし人間はその人間性における進歩を正しい歩みとすることは真実であると考える。

人間性における豊かさの創造は、物質性の豊かさを初めて享受できるのである。そのため経済主義と自由経済システムに対する新しい社会システムの構築は、人間性における進歩を基準とした新しい社会と生活の創造を提案するものである。

これらは政治が全ての人々への責任を行うこと共に、新しい世界の創造を提案できるのである。

これら真の豊かさは、人間性における向上と共に存在するという判断を基盤に、物理的経済の創造が、新しい基準を求め、それらは人間性における正しい経済の構築を提案するものである。

これらは、利益主義でなく、西洋のルーツにおける企業経済倫理性をされに進歩させ、新しい社会システムと経済の構築を実現できると考える。

これらは物理的豊かさへの盲信を否定し、人間性における豊かさを基盤とした新しい世界の創造を提案するものである。

これらは既存の競争原理に対して、新しい経済システムが、融和や協調を基盤とした、政治関与を拡大した、自由経済や、自由社会システムでなく、新社会主義における世界の提案を行うものである。